

第9回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

- 1 日時 令和7年6月27日(木) 10時00分から
- 2 会場 糸魚川市役所 201・202会議室
- 3 出席委員

教 育 長	靄本 修一
教育長職務代理	谷口 一之
委 員	楠 愛
委 員	秋山 伸宏
委 員	松田早央里
- 4 委員以外の出席者

教育次長	山本喜八郎		
こども課	課 長 室橋 淳次	課長補佐 田村 公一	
	管理係長 池亀 正人		
こども教育課	課 長 小川 豊雄	参 事 渡邊 興勝	
	課長補佐 関澤 仁	課長補佐 仲谷 貴子	
	係 長 八木千佳誉		
生涯学習課	課 長 川合三喜八	課長補佐 本間 正之	
文化振興課	課 長 嵐口 守	課長補佐 榊 正喜	
博物館	館長補佐 関澤 一		
書記	こども課主査 上原 奈穂		
- 5 報 告

報告第 29号 感染者の確認に伴う休校等について

報告第 30号 各課・機関所管事項について
- 6 付議案件

議案第 29号 専決処分の報告について
糸魚川市社会教育委員の解嘱について

議案第 30号 糸魚川市教育委員会職員の人事措置について

議案第 31号 糸魚川市教育委員会職員の人事措置について

議案第 32号 糸魚川市立保育園等職員の人事異動について

7 会議録署名委員の指名 4 番 松田委員

8 傍聴者 2 人

教育長

令和 7 年第 9 回教育委員会定例会を開会する。

ここで付議案件の進行についてお諮りする。議案第30号糸魚川市教育委員会職員の人事措置について、議案第31号糸魚川市教育委員会職員の人事措置について、議案第32号糸魚川市立保育園等職員の人事異動については職員の人事に関する案件であるため、非公開としたい。これにご異議はないか。

委員

(「異議なし」の声あり。)

教育長

異議なしと認め、議案第 30 号、議案第 31 号及び議案第 32 号は非公開とする。これにより会議日程の順序を入れ替え、次回教育委員会定例会開催日予定、その他の後としたいが、これにご異議はないか。

委員

(「異議なし」の声あり。)

教育長

異議なしと認め、今ほどの決定のとおり進める。

報告第29号感染者の確認に伴う休校等について、事務局の説明を求める。

こども教育課長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告第 30 号各課・機関所管事項について、事務局の説明を求める。

こども課 所管事項報告

こども教育課 所管事項報告

生涯学習課 所管事項報告

文化振興課 所管事項報告

図書館 所管事項報告

博物館 所管事項報告

市民会館 所管事項報告

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

楠委員

幼保小架け橋プログラム研修会が予定されているが、プログラムの内容を教えてもらいたい。

こども課長補佐

幼稚園、保育園から小学校への引き継ぎがスムーズにいくように国が主体となり、市単位で計画を整備するものであるが、当市はまだ未整備なところがあり、各保育園等から研修をやってもらいたい

	といった声があり研修会を開催する。県に幼保小架け橋センターが設置され、その指導主事から県内の状況や今後の進め方について講義をいただく。プログラムの内容は、幼保から小へスムーズに移行するための仕組み作りで、どのような組織体がいいのか、どういう手順でやっていけばいいか、どういった連携が必要となるかを組み立てることになる。当市は子ども一貫教育の中で家庭、地域、園、学校の連携が進んでいるが、架け橋プログラムについてもしっかりと勉強をして、園、学校とも連携をして進めていきたい。
秋山委員	中学校体育館に設置される移動式エアコンは今後小学校等に設置する可能性はあるか。
こども課長	防災の観点から試行的に中学校へ先行して導入した。一般家庭にあるエアコンのように部屋全体に冷房をかけるものではなく、冷風が出るといった形状のもので、小学校へは今回の導入状況を見ながら今後検討されていくと考える。
谷口委員	根知小学校の話があったが、保育園はしばらく休園になっていて、小学校も児童が10人しかおらず、職員も減って大変だという状況は承知している。閉校が決まり、子どもたちも不安や心配があると思う。これから統合に向けての準備や大野小学校との交流事業も始まると思うが、子どもたちへの配慮もお願いしたい。
こども教育課長	現在も人員配置等を行って対応している。今後も現在やっている交流事業と併せて、子どもたちの融和や相互理解が進むように教育委員会としても学校をサポートしていきたい。
松田委員	土曜自習室に参加した。エアコンも効いていて、とても静かで、園児や小学生も参加できる雰囲気だった。子どもが夏休みに利用すれば、保護者も安心して家のことができるし、助かると思う。私も友人に紹介したいし、市ももっと宣伝してもらいたい。また、パママタニティスクールに男性の参加者が多くいるとのことで男性も関心があると分かった。幼稚園や小学校の行事を見てもお父さんの参加が増えている。市からの配布物でお父さんと遊ぶことで、子どもの自己肯定感が上がるといった内容を読んだことがある。生まれる前からのお父さんの参加はとても重要だと思うので、今後もこういった事業を継続してもらいたい。
こども課長補佐	傾向として、夫の参加率が上がっている。6月14日のマタニティスクールは参加者30人のうち、4割程度は男性の参加だった。こういった傾向は今後も続いていくと思うので、夫婦で考えるきっかけ、実習を通して喜びを持って一緒に楽しみながら、幸せを感じながら子育てを考えていく体験は今後も啓発をしていきたい。より参加しやすい雰囲気作りも検討していきたい。
生涯学習課長補佐	7月25日と7月29日から31日までの間、市民図書館と青海総合文化会館で夏休み自習室を行う予定としている。エアコンの効いた

	部屋で、夏休みの宿題を進めてもらいたい。また、7月26日に土曜自習室の特別企画で「お父さんといっしょ!」という事業を計画している。父親と朝ご飯を作って、一緒に工作をする予定としている。今後、周知をしていきたい。
教育長	啓発活動も大事だが、終わった後の効果の発信も、事前と本番とその後と連結してくると非常に効果が出てくるのではないか。松田委員の提言も含めて、より一層積極的に発信してもらいたい。
秋山委員	不登校の状況は昨年度に比べて減っていてとても喜ばしいが、適応指導教室対応の実際の状況はどうか。
こども教育課長	適応指導教室は、現在はひすいルームのみの運用になっている。現在利用者数は3人だが、見学をしたいといった声もあり、利用につながるという。ひすいルームでは、通常の活動以外に先日は調理実習を行ったと聞いている。様々な活動を行う中で、子どもたちが人と関わる経験を増やしたいと努力をしている。
秋山委員	各学校での校内の指導教室対応の実態はどうか。
こども教育課長	学校には来られるが、教室で勉強ができない生徒の対応をしている。先生の空き時間や複数の対応が必要な場合は相談員にサポートをしてもらいながら生徒対応を行っている。参加できる授業には参加して、難しい場合は校内のサポートルームで対応しているが、対応件数が多くなってくる中で、職員の負担もあり、それに伴い相談員からサポートしてもらう件数も増加傾向となっている。
秋山委員	増加傾向ということだが、具体的な人数は把握しているか。
こども教育課長	数字は持ち合わせていないが、学校からは増加傾向にあると報告を受けている。
秋山委員	サポート体制もあって、現場も頑張っているので、教室に戻れる環境がひとりでも多くの子どもにできればいいと願っている。
教育長	今後、教育委員の学校訪問が予定されている。そういった視点を大事にしながら、各校の取組と現状も含めて、現場の状況をしっかり聞いてきたい。課題は一体何なのかと同時に、どういう対応ができるかを整理しながら、これからの取組にどう反映していくか。数字が分かれば学校訪問に行く前に情報提供をしてもらい、それに基づいて学校訪問をしたいので、準備をお願いしたい。
谷口委員	中学校の地区大会が始まり、陸上とバレーボールと野球を見に行ってきた。野球もバレーボールも監督は外部指導者で一生懸命指導していた。取組が進んでいることはいいことだが、外部指導者の働き方はどうなるのか。学校の職員も全て任せているわけではないと思うが、今後は休日も移行していくため、外部指導者を増やして育成していかなければならない。併せて高校の先生の働き方改革も必要となってくる。高校生も学校の部活動だけではなく、地域の指導を受けている種目が結構ある。指導者の負担を考えて、企業やスポ

生涯学習課長

ーツ協会、地域全体で指導者の確保、若手の育成、働きながら指導していく方を支援できる体制ができるといい。

当課は学校と地域の間のコーディネーターという役割で推進を図っている。競技によっては完全移行しているものもあるが、まだ不十分な競技もある。来年度から土日と休日は移行して、令和11年度以降は平日も含めて完全移行を目指している。いろいろな方と相談しながら今後も進めていきたい。

秋山委員

図書館の利用について昨年度の資料を見たら、令和6年度は学習室の利用者数が前年度比で120%から135%とすごく上がっていた。今年度の数字は減っているが、6年度に数字が増えた理由は把握しているか。それが今後の利活用のヒントとなるのではないか。分かる範囲で教えてもらいたい。

生涯学習課長補佐

令和6年度に一時期多かったときがあるが、社会人で夕方毎日のように利用される方や、高校生で午前に利用して、用事を足して、また午後に来られて利用される方がいたことが数字が上がった要因となっている。

秋山委員

私も息子も高校時代に利用していた。落ち着いた環境でとてもいいと思うので、もっと周知してもらいたい。

楠委員

図書館のスタンプラリーに親子で参加した。ほかの地域の図書館に行こうという気持ちになる企画でとてもいい機会で、私自身も楽しみながら参加した。もう1点、保育園・幼稚園健康教室が開催されたが、どのような内容の教室だったのか教えてもらいたい。また、近年どのような教室を開催しているか。

こども課長補佐

健康教室は規則正しい生活が送れるように生活面での指導を行う内容が基本となっている。また、メディアによって脳の働きがどうなるか、食事の面でも生活リズムをしっかり保つためにはどうしていけばいいのかを軸にしながらいろんな面からのアプローチを保健師が園に出向いて、親子向けに行っている。

楠委員

最近テレビで包括的性教育というものを知った。ただ単に性にまつわる教育だけではなく、人権に関わることや自分の健康に関わること、LGBTQのことなど、そういったことを包括的に学ぶための性教育を幼児期から受けていくことが大事だと思った。自分を大切にする、命を大切にするという教育がそこに含まれていて、ぜひ小さい年齢の段階からも受けてもらいたい。今後、親子でそういう教育を受けられる教室も検討してもらいたい。

松田委員

以前、性教育の教室に参加したが、参加者が少なかった。保育参観のときに教室を開催すれば参加者も多いので親にも子どもにも伝わりやすいと思う。ぜひ、継続して進めてもらいたい。

谷口委員

博物館の入館者数が増えていて、5月の教育団体の訪問も多かった。ソフトボールの大会を開催したときも参加チームにはぜひ博物

博物館長補佐

館へ寄って行ってくださいと話をしていて、県外ナンバーの車が美山へ上がっていく。団体の予約状況など今後の見通しがあれば教えてもらいたい。

博物館は5月と8月は入館者が多い。今年も5月は昨年よりも入館者が多く大変忙しかった。学校行事も年度初めは運動会などがあるが、6月、7月ぐらいになると校外学習等の予約が入ってくる。8月は夏休みになるので、学校関係の予約はほぼないが、9月、10月になるとまた増えてくる。ほかの団体の予約もあり、人が少しずつ動いていると感じている。万博が開催されているので、そちらに観光客が行くのではないかと心配をしていたが、今のところあまり影響がなく、昨年並みの入館者数となっている。昨年から入館料を引き上げて、昨年の入館者は横倍だったが、2年目になり、小中高生や学校関係者から料金をいただくことになり、足が遠のくのではないかと心配している。今年度は動向を見させてもらいたい。

教育長
委員
教育長

ほかにご質疑はないか。

(「なし」の声あり。)

質疑なしと認め、付議案件に入る。

議案第29号専決処分の報告について、糸魚川市社会教育委員の解囑について、事務局の説明を求める。

生涯学習課長
教育長
委員
教育長

(資料に基づき説明)

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

(「なし」の声あり。)

ご質疑なしと認め、採決に入る。

議案第29号について、ご異議はないか。

委員
教育長

(「異議なし」の声あり。)

異議なしと認め、承認する。

原案のとおり承認

教育次長

次回教育委員会定例会開催

令和7年7月24日(木) 10時から

その他 特になし

教育長

これより非公開とする。

議案第30号 **原案のとおり承認**

議案第31号 **原案のとおり承認**

議案第32号 **原案のとおり承認**

教育長

これより非公開を解く。

以上で、令和7年第9回教育委員会定例会を閉会する。

11:17 終了